

令和3年度第1回筑紫野市立図書館協議会議事録（要点筆記）

期 日 令和3年7月1日（木）13:56～15:11

会 場 筑紫野市民図書館 集会室

委 員 大谷朝委員、河井律子委員（会長）、税田雄二委員、塩崎恵子委員、富崎定訓委員、西岡浩一委員、八尋理恵委員（副会長）（五十音順）

事務局 益永晃文化・スポーツ振興課長兼市民図書館長、田川博章文化・スポーツ振興課文化振興・図書館担当係長、野坂英制（同課同担当主査）、佐藤史文（同課同担当主任）、石丸絵里（同課同担当会計年度任用職員（司書））、橋本佳子マネージャー（㈱筑紫ビル管理）

	＜開会＞
	＜中略（委嘱書交付・教育長挨拶・会長・副会長選任・会長挨拶）＞
議長	議事日程に従い会議を進めます。発言に際しては、挙手して、議長の許可を得た後にされたい。
議長	「議案第1号 令和2年度事業実施報告について」を議題とする。事務局に内容の説明を求める。
	＜事務局、説明＞
議長	本件について、質疑はありませんか。
議長	令和元年度と2年度のデータは、他館も含めて新型コロナの影響による休館や開館時間の短縮等で利用統計の指標が軒並み減となっている。5ページの棒グラフや折れ線グラフを見ると、極端に減っている印象を受ける。実は、新型コロナの影響でこのような状況になったということをもとめて、例えば「何月何日から何月何日までは休館で、何月何日から何月何日までは開館時間を何時間短縮して開館した。」といった事をきちんと掲載すると、他者が判断する際に分かりやすい。 将来的に、色々な統計をみたりする際、「何故、ここだけ落ち込んでいるのか。」といった時に、何年か経つと理由が分からなくなるのを防ぐことになる。それを防ぐ意味でも、令和元年度と2年度が、なぜ落ち込んだかを記しておく。将来的に、危機管理マニュアルを作る際の役にも立つ。コロナの時期の場合には、例えば「1時間に何冊貸出した。」というのを比較する。そうすれば、利用頻度としては、あまり変わらないという事が判明するとか、そういう結果が出るのではないか。そうなると

議長	(数値の低下の正当な理由があれば) 不可抗力ということになる。そう なれば、図書館サイドが、成績が悪化したということで落ち込む必要は 全くない訳で、その辺もきちんと説明できるようにした方が良いのでは ないか。
事務局	貴重な御意見ありがとうございます。本資料は、図書館要覧の基礎資 料です。今、いただいた御意見を参考にし、今後、資料を作成する。
委員	11P の団体貸出の「ボランティア団体・地域文庫 他」だが、団体 が、前からこんなに多かったかな、と思ったが、今、学童の民間団体が 増えている。子ども達が、学校が終わってから学童で過ごす時間がとて も多いと思うので、そういうところに市民図書館の本を貸出していただ くと、ゆったり読める時間が確保されるかと思う。増加している学童の 民間団体にも団体貸出ができるということを案内していただきたい。
事務局	承知した。学校の学童保育へは案内済み。ただ、保育関係の施設の中 には小さな団体もあり、こちらが把握しきれていない施設がある可能性 があるので、新たな施設へもこちらから発信していきたい。
委員	対象となる地域や団体が増加した場合、図書館側は、団体貸出用の資 料を別に用意しているのか。
事務局	団体貸出用の資料を特に用意している訳ではない。
委員	そうなってくると、団体貸出の数量が増加すると、本館の資料数が減 少することになる。
事務局	確かに、以前は副本を購入していたが、今は予算削減の関係で、そう もいなくなってきた。公共図書館の使命である、赤ちゃんから大 人まで、幅広い年齢を対象とした広範な資料の収集に努めている。確か に、ボランティアの方々の中には、優れた選書に対する見識をお持ちの 方も多いので、限りある資料の中から良書を全部持っていかれたら、そ の分残された図書館の資料に影響はないとは言えない。そういうことに ならないように、新刊、雑誌、視聴覚資料等は団体貸出の対象外とし、 一定の制限を加えている。
委員	別枠で、予算を獲得できれば良いのだが。
議長	貸出資料は、団体側が選ぶのか。

事務局	学校の場合は、学校司書が、また、ほとんどの団体が、自身で選書している。
議長	ベストセラーとかは、副本の購入を行う等の工夫が必要。
事務局	芥川賞や直木賞の資料については、副本がないと、1年待ちになったりする。
議長	他にございませんか。
議長	質疑を打ち切ります。
議長	本件について、事務局案を了承することとしますが御異議ございませんか。
各委員	異議なし。
議長	では、本件について、事務局案を了承することとする。
議長	次に「議案第2号 令和3年度事業経過報告について」を議題とする。事務局に内容の説明を求める。
	＜事務局、説明＞
議長	本件について、質疑はありませんか。
委員	一昨年に、文化講座として人形浄瑠璃が開催され、好評を博したが、今年度は、新型コロナの関係で中止しているようだが、今後は、開催するのか。
事務局	今年度の講師、アン・クレシーニ氏は、北九州市立大学准教授の著名な言語学者。本年1月は、歴史講座を開催した。今後も幅広いジャンルの講座を計画していきたい。
議長	この、成人向け講座は、いわゆる文化講座というか、その一環なのか。
事務局	文化的なものとしている。新型コロナ下で密にならないようなイベン

	トを開催したい。
議長	非常に工夫して開催している。おみくじ大会とかも楽しそうだ。
事務局	大人の方にも喜んでいただいている。
議長	絞ってあるが、それなりに利用者が興味を持てるような内容となっている。
議長	他にございませんか。
議長	質疑を打ち切ります。
議長	本件について、事務局案を了承することとしますが御異議ございませんか。
各委員	異議なし。
議長	では、本件について、事務局案を了承することとする。
議長	次に、「報告第1号 移動図書館車の更新について」事務局に内容の説明を求める。
	＜事務局、説明＞
議長	本件について、質疑はありませんか。
各委員	＜質疑なし＞
議長	質疑を打ち切ります。
議長	次に、「報告第2号 図書館ホームページのリニューアルについて」事務局に内容の説明を求める。
	＜事務局、説明＞
議長	本件について、質疑はありませんか。
各委員	＜質疑なし＞

議長	質疑を打ち切ります。
議長	次に、「報告第3号 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について」事務局に内容の説明を求める。 ＜事務局、説明＞
議長	本件について、質疑はありませんか。
議長	とても御苦労されていて、色々行き届いた対応をされている。ホワイエにピクトグラムを使用しているので、一目で分かるのはとても良い。
委員	P20の「○入館時の注意事項」の中に「・感染症発生時、関係行政機関への情報提供と調査協力を了承いただく。」としているが、例えば、ここ（図書館）で感染した人でなくても、陽性者について、保健所が行動記録を追うことになるが、その方が仮に利用したということになったとした場合、（保健所から）こちらに情報提供を求められた時、その時間帯に他の利用者、不特定の方が来館していることになるが、氏名、連絡先が把握できるシステムを構築しているのか。
事務局	来館者の情報については、貸出記録がある。
委員	例えば、学校では、保護者等が来校する場合、氏名、連絡先、滞在時刻、この3点を記載していただいている。保健所からの要請を受けた際、ものすごく細かい聞き取りが行われるので、それに対応するためにも必要。実際には、短時間で調べるよう依頼が来るので、少なくとも氏名、連絡先は必須。 更に、自動体温計測器を設置していれば、利用者が朝、自分で体温を計測していなかったとしても、入館時に把握できる。学校では、児童・生徒に、毎朝検温してから登校するよう指導しているが、一般の方は、朝、検温してから来館するという事は無いので、自動体温計測器の設置は、有効なので、設置すれば良いのでは。
事務局	貴重な御意見を、ありがとうございます。
議長	（まん延防止下では、）滞在時間を短く設定しているので、濃厚接触者と言えるかどうか、微妙なところだが、名前を書くというのは、図書館のポリシーと若干、絡むので難しいところがあるかと思う。せっかく御提案

議長	いただいたので、ケースバイケースで検討いただきたい。
事務局	行動把握についての情報収集は、福岡県立図書館と那珂川市図書館が行っているのを把握している。
議長	色々と御検討いただきたい。
委員	学校では、多数の保護者が来校する場合、各々がどの座席に座ったかということまで把握するようにしている。(保健所に) 座席表の提出まで、求められる。
事務局	一般の来館者に関しては、貸出記録しか情報を把握していないのが現状だが、一方で、おはなし会、講座など、図書館でのイベント等で一定時間、集会室等の館内施設に留まる場合の利用者については、日付、時間、氏名、電話番号、健康状態、体温を把握している。
委員	職員が、一番怖い思いをされていたと思うが、閉まっている間、図書館が開いていたら、ちょっとでも行きたいと思う事が何度もあったので、せめて、つくしんぼ号だけでもなんとかならないか。今後、また閉まる事があるかもしれないが、職員の安全を確保しつつ、つくしんぼ号だけ運行するという事も考えていただけたらなと思う。
議長	本を待っている人が沢山いるという事なので、単に休館するというだけではなくて、代替措置として何をするかという事を図書館も考えていただきたい。
議長	質疑を打ち切ります。
議長	次に、「報告第4号 電子図書館サービスについて」事務局に内容の説明を求める。
	＜事務局、説明＞
議長	本件について、質疑はありませんか。
議長	新型コロナ下で、他館の状況も利用者が多いということだが、個人的には、中高生が忙しいと言われていたが、中高生向けの電子書籍が充実してくると、忙しくても通学時でも読書が可能なので、導入に成り得るのではないか。

委員	<p>昨年度までに、筑紫野市では、各小中学校で、一人一台タブレットを導入している。非常にありがたい。利用の幅がかなり広がり、様々な情報が手元で得られるので、子ども達もそのような学習をととても楽しみにしている。電子図書館サービスとタブレットでの学習が繋がっていくと非常に沢山の情報から、学習が深まっていく事も考えられるので、少しずつでも良いので、取組んでいただきたい。</p>
議長	<p>是非、取組みの検討をされたい。電子だと、拡大できるので、図鑑等、分かりやすく見やすいという優位性も考えられる。調査を深められたい。</p>
議長	<p>他にございませんか。</p>
議長	<p>質疑を打ち切ります。</p>
議長	<p>次に「報告第5号 図書館設備の充実と老朽化対策について」事務局に内容の説明を求める。</p>
<p><事務局、説明></p>	
委員	<p><質疑なし></p>
議長	<p>質疑を打ち切ります。</p>
議長	<p>次に「その他」ですが、事務局から何かありますか。</p>
<p><事務局、説明></p>	
委員	<p><質疑なし></p>
議長	<p>皆さんの御協力でスムーズな議事の進行を終えることができました。ありがとうございます。進行を事務局にお返しします。</p> <p style="text-align: center;"><中略（図書館長挨拶）></p> <p style="text-align: center;"><閉会></p>